

学校における働き方改革の推進 「とくしまの学校における働き方改革プラン」の取組

第3回主幹教諭研修



令和2年8月20日（木）

徳島県教育委員会教育政策課
（働き方改革・人財・発信担当）

はじめに (徳島新聞：2019.11.26より)

県内教員 **まだまだ** 長時間労働

月平均残業公表

徳島県教委は25日の県議会文教厚生委員会で、教員の時間外勤務調査の結果(速報値)を明らかにした。1人当たりの月平均残業時間は中学校が70時間40分と最も長く、小学校が53時間36分、県立学校(高校など)が26時間30分だった。中学校教員の3人に1人は「過労死ライン」とされる月80時間を超えており、学校現場の長時間労働が改めて浮き彫りになった。

小中学校は24市町村を、県立学校は8月から1校ずつ計18校を導入した出退勤管理システムを導入し、計461人を対象に10月までの1週間、カ月間、約2千人全員(土日を含む)で調査を行った。

中学校 70時間40分 小学校・県立学校は増加

この結果、月換算の残業時間は2018年度と比べ、小学校が1度と比べ、小学校が1時間8分増え、中学校が4時間52分減った。県立学校は、8月が13時間48分、9月が31時間42分、10月が34時間。月平均は26時間30分、18年度より17時間12分増えた。2～6カ月続くと「過労死ライン」とされる月80時間を超えていた教員の割合は、小学校で15・9%(18年度比4割増)、中学校で37・1%(4・3割増)、県立学校は6・2%(18年度の調査なし)に上った。

県教委は、小学校は、また改善の必要がある。引き続き働き方改革を進めたい」と述べた。(竹内仁志)

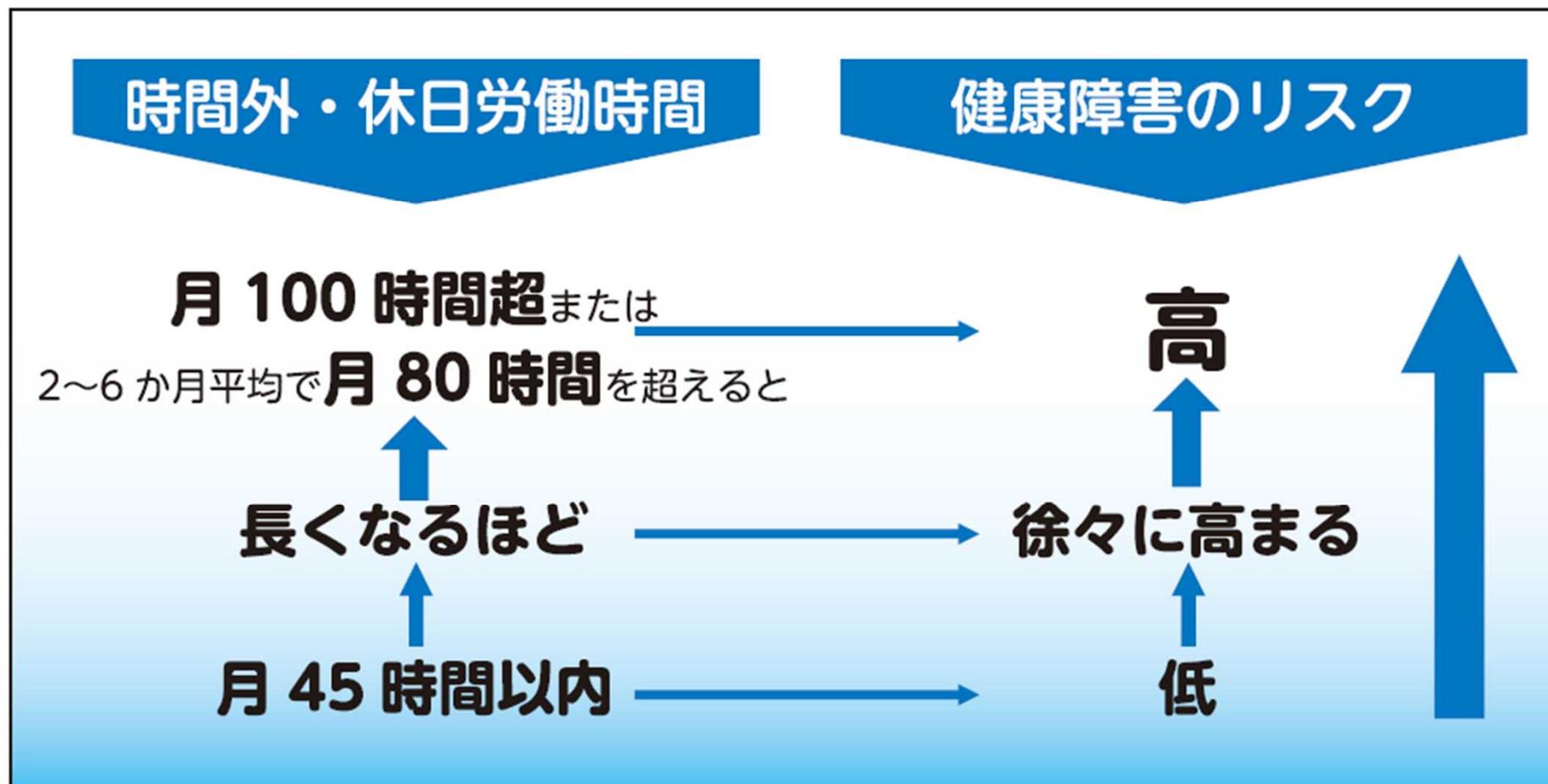
学校の増加は、調査方法を変更して正確に把握できるとも言っている。教育政策課の長町が、校長は「超過勤務は徐々に減っているもの

危惧される長時間勤務の影響

- ◆ **教員の健康への影響**
教師の過労死や病休が増えている。
- ◆ **教育への影響（生徒への影響）**
心身が疲弊するとよい教育活動（授業）ができない。
- ◆ **人材への影響**
「ブラック」な職場のままでは優秀な人材は来ない。

時間外勤務のリスク

■時間外・休日労働時間と健康障害リスクの関係



出典：過労死等防止啓発パンフレット 2018 (厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-11202000-Roudoukijunkyoku-Kantokuka/0000138040_1.pdf

学校における働き方改革 国の動向

新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について（答申）

H31.1.25（中教審）

「公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン」

働き方改革の目的

働き方を見直し、自らの人間性や創造性を高め、
子供たちに効果的な教育活動を行う

学校及び教師が担う業務の明確化・適正化

学校があらゆる業務を担いすぎていることを踏まえ、
以下の視点から業務内容を整理

- ①学校以外
- ②必ずしも担う必要なし
- ③負担軽減可能

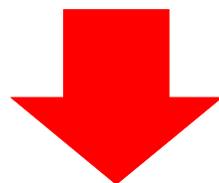
勤務時間管理の徹底と上限ガイドライン

月 **45** 時間、年 **360** 時間

学校における働き方改革 国の動向

給特法の一部を改正する法律が可決・成立

令和元年12月4日



1. 一年単位の変形労働時間制の適用
(休日のまとめ取り等)

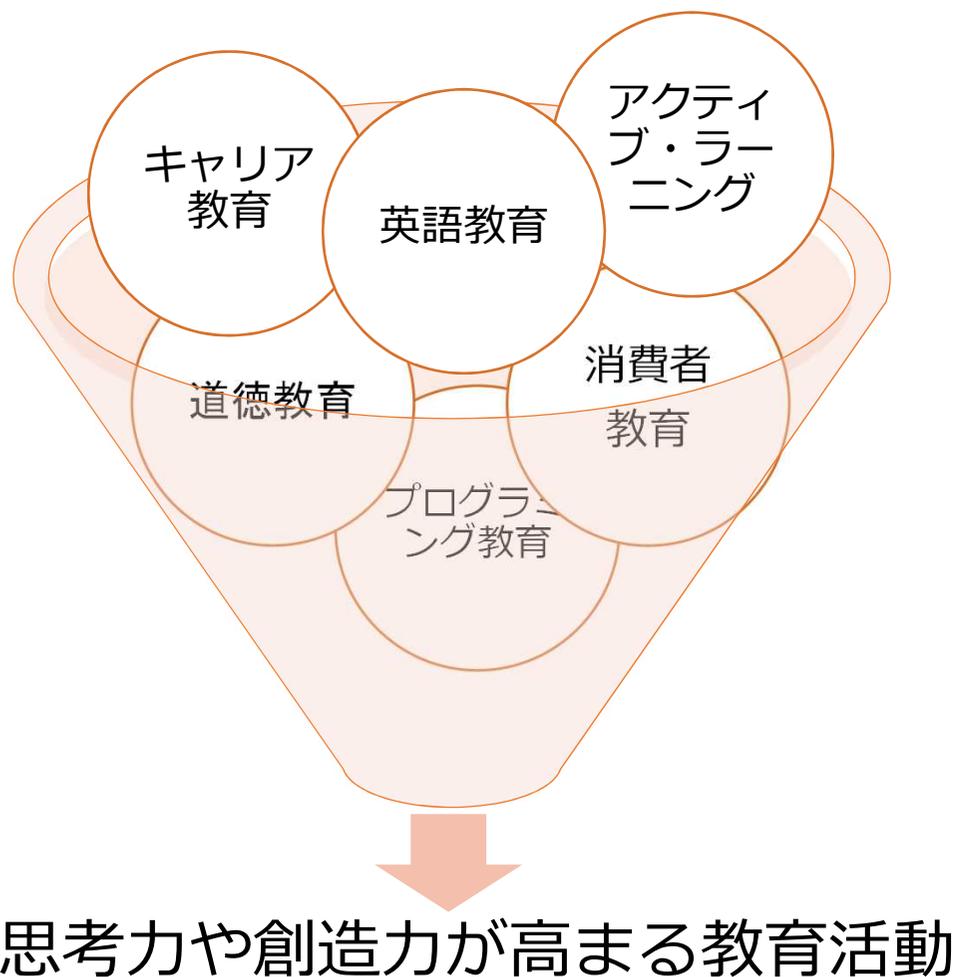
施行：令和3年4月1日

2. 業務量の適切な管理等に関する指針の
(ガイドラインを法的根拠のある「指針」に格上げ)

月45時間、年360時間

施行：令和2年4月1日

質の高い教育の実現のために



教材研究・授業研究

授業力ははじめ、
授業の質が求められる



やるべきことは多い

教科指導	生徒指導
クラス経営	校務分掌
部活動指導	保護者対応

働き方改革は削るだけではない

教師のスキルアップのための**時間の創出**

授業力をはじめとした指導力の向上のための
研修等に充てる時間

教師の人生を豊かにするための**時間の創出**

心身のリフレッシュや感性を豊かにするような
機会に充てる時間

持続可能な学校づくり

人材獲得の影響 (徳島新聞：2019.11.26より)

公立小学校採用試験の倍率が高い県市、低い県市

1	新潟県	1.8倍
2	福岡県	1.9倍
3	長崎県	2.0倍
4	茨城県	2.1倍
5	富山県、愛媛県、 広島県・広島市	2.2倍

1	鹿児島県	7.4倍
2	群馬県	6.3倍
3	熊本市	5.3倍
4	兵庫県	5.2倍
5	神戸市	5.0倍

低い県市

高い県市

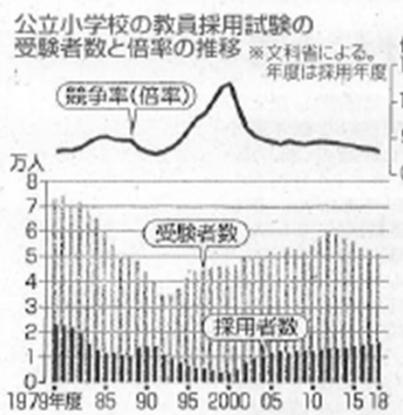
※2018年度採用分、文科省による

小学校教員の質“低下” 養成の現状こそ検証

「既に2倍を切った自治体もあり、3倍を切る」との維持が難しい」と懸念する報道もある。かつては5〜10倍あったのに」という不安は感情的に分かりやすい。だが、それは何を指した議論だろうか。仮に2人から1人を選ぶとしても、みな優れた受験者なら問題はないはずだ。採用試験を受ける人は全員、教員免許状を保有するか、取得見込みである。大学などがお墨付きを与



せのお・まさとし 阿波市生まれ。京都大学大学院修士課程修了。野村総合研究所を経て、2016年に独立。文部科学省や全国の教育委員会、学校のマネジメント、業務改善などをテーマに研修講師、コンサルティングを務める。著書『先生が忙しすぎる』を著している。



3点だと私は考える。第一に、教員養成が不十分である恐れだ。2005年以降、政府の規制緩和で小学校教員の養成を行える大学は急増した。間口が広がった分、かつての受験者ほど学力が高くない学生でも、免許を取りやすくなった面は否めない。卒業までに学力が付けば問題はないのだが、入試の偏差値がともて低い大学もある。第二に、教職の人氣が下がっている問題だ。土下がり活動や残業でつづれかねないなど、過酷な現実を知り、教員を諦める者が多くなった。第三に、志願者減少が小学校教員の量的・質的不足を招いている問題も見逃せない。産休・育休や病欠などの休職者の代替として、非常勤、非正規雇用の講師が派遣されるが、従来その多くは採用試験の不合格者が担ってきた。だが近年、不合格者の減少が講師のなり手が枯渇。正規職員に比べて非常勤の講師は研修も不足しがちで、質を不安視する声も上がる。文科省も各教委も学校の魅力を発信するだけでは駄目だ。(教育研究家)

公立小学校採用試験倍率が高い県市、低い県市

低い県市	1 新潟県
	2 福岡県
	3 長崎県
	4 茨城県
	5 富山県、愛媛県、 広島県・広島市

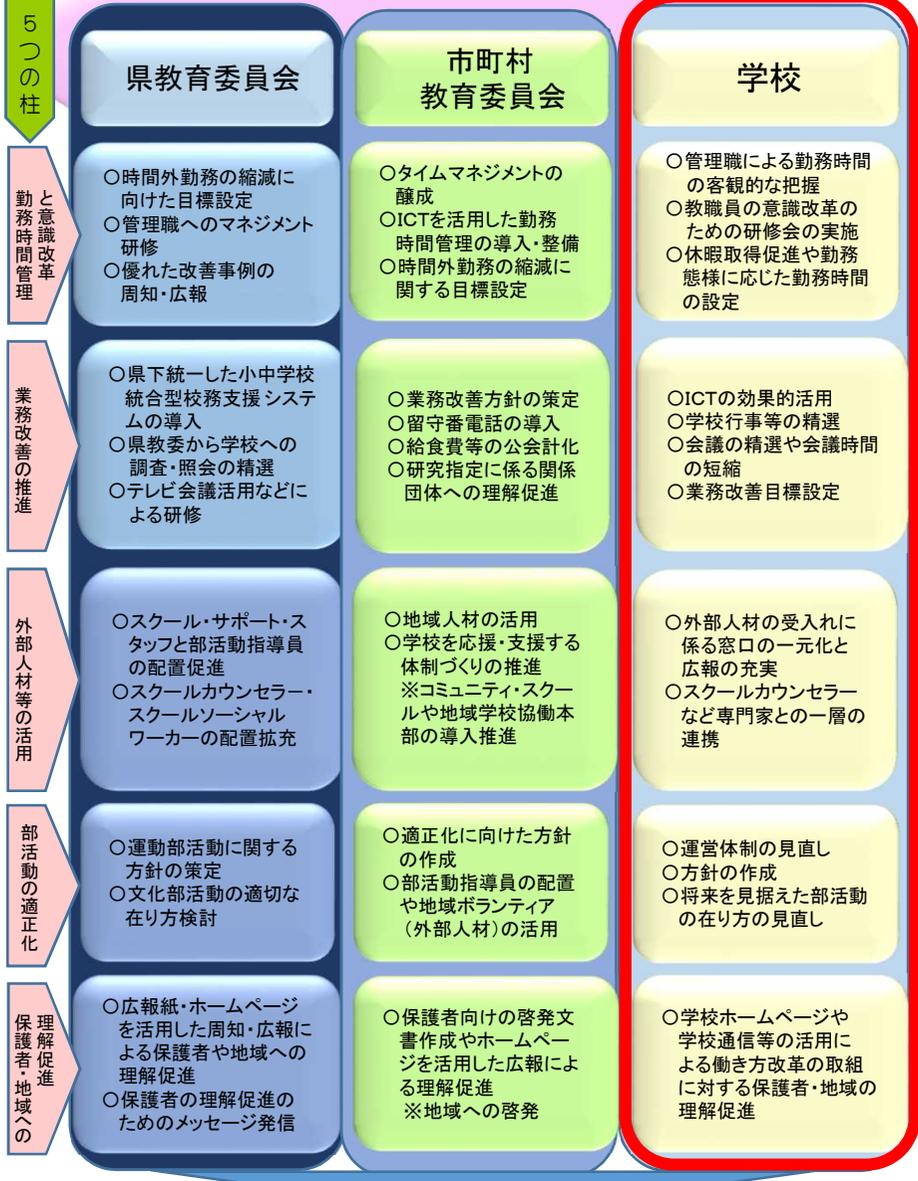
高い県市	1 鹿児島県
	2 群馬県
	3 熊本市
	4 兵庫県
	5 神戸市

※2018年度採用分、文科省による

を入れる必要がある。もちろん教員は現場で育つのであり、初任者らに対する各学校の支援は欠かせない。だが現在の学校は、指導者も大変多忙だ。とりわけ副校長や教務が事務作業などに追われ、手が回らない実情がある。その点でも、また教職の人氣を取り戻すためにも、学校の働き方改革は待ったなしだ。文部科学省や各教委は、初任者や指導者の負担が減るよう、人的支援を拡充させる必要がある。さらに、文科省と各大学は、これまでの教員養成の反省点を検証・改善することが重要だ。大学の授業が教員生活に役立っているかを教員から6割にすぎなかった調査結果もある。文科省も各教委も学校の魅力を発信するだけでは駄目だ。(教育研究家)

とくしまの学校における働き方改革プラン取組の概要

3つの主体で取り組みます



業務の適正化と質的転換による教育力の向上と持続可能な学校づくり

とくしまの学校における働き方改革プラン取組の概要

勤務時間管理と意識改革

- 管理職による勤務時間の客観的な把握
- 教職員の意識改革のための研修会の実施
- 休暇取得促進や勤務態様に応じた勤務時間の設定

退勤時間の設定 (小松島高校の取組)

- 勤務時間を意識した働き方 → カエル宣言カードの実施



退勤時間の設定 (働き方改革モデル校: 藍住北小学校)

- 氏名のついたマグネットを「カエルボード」に貼り付ける。



とくしまの学校における働き方改革プラン取組の概要

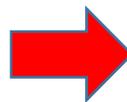
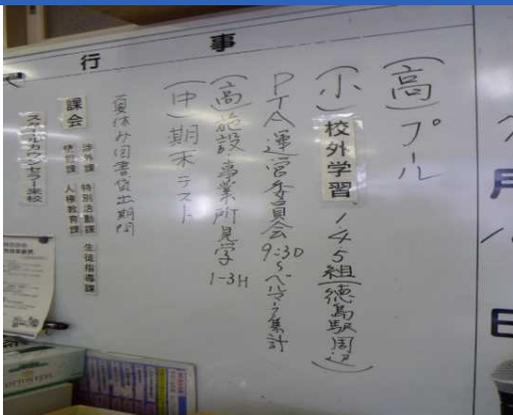
業務改善の推進

- ICTの効果的活用
- 学校行事等の精選
- 会議の精選や会議時間の短縮
- 業務改善目標設定

ICTの効果的活用（働き方改革モデル校：板野支援学校）

- ・ 第1職員室の行事板を廃止
- ・ 職朝の短縮

グループウェアの利用



Screenshot of a web-based groupware interface for a school. The browser address bar shows the URL: <http://apinpor105.tokushima-ec.ed.jp/gwbbs/doc>. The page title is "板野支援学校掲示板 - 教員".

The interface includes a search bar with "キーワード" and buttons for "検索" and "リセット". There are also navigation tabs: "公開記事一覧", "下書一覧", "公開前一覧", and "期限切れ".

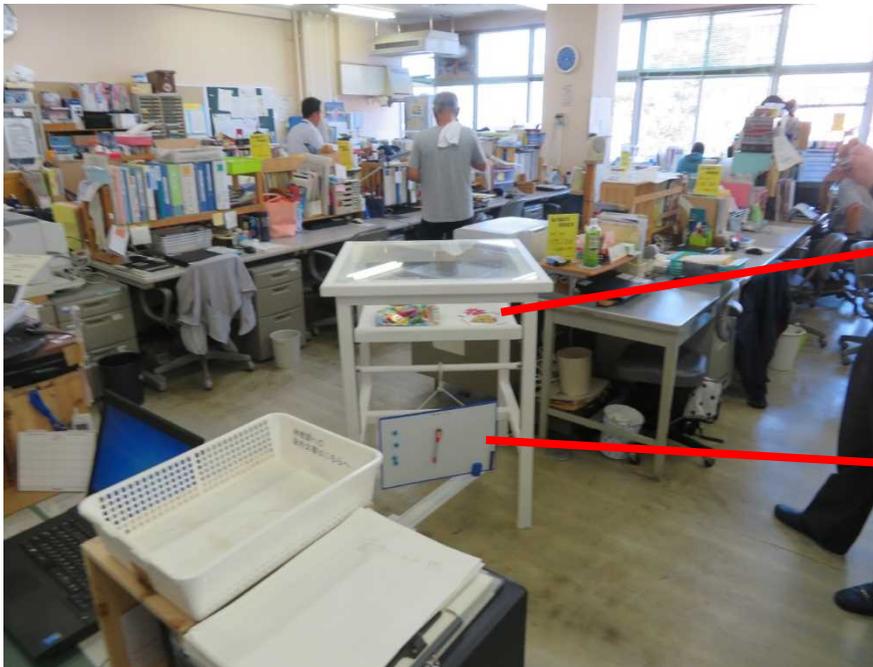
A list of news items is displayed with columns for "記事件名", "記事管理所属", and "最終更新日時". The items are dated 2018-07-20. The list includes various notices such as "夏期休業中進路研修会について", "☆インシデント・アクシデント報告(小・中)", and "☆本校電気設備点検に伴うサーバーの停止について".

記事件名	記事管理所属	最終更新日時
夏期休業中進路研修会について(進路指導課)	E30030板野支援学校	2018-07-20 08:00
☆インシデント・アクシデント報告(小・中)	E30030板野支援学校	2018-07-20 07:51
☆本校電気設備点検に伴うサーバーの停止について(再掲示)(情報課)	E30030板野支援学校	2018-07-20 00:00
☆夏季休業を迎えるにあたって(校長)	E30030板野支援学校	2018-07-20 00:00
講師等校長面談について(校長)	E30030板野支援学校	2018-07-20 00:00
置き傘の撤収について(総務課)	E30030板野支援学校	2018-07-20 00:00
行事予定の追加について(教務課)	E30030板野支援学校	2018-07-20 00:00
9月の行事予定について(教務課)	E30030板野支援学校	2018-07-20 00:00
☆1学期終業式について(教務課:岩倉)	E30030板野支援学校	2018-07-20 00:00
☆臨床動作法訓練キャンプ実施について(高等部石橋)	E30030板野支援学校	2018-07-20 00:00
☆個別の指導計画に関する話し合いについて(教頭:多田)	E30030板野支援学校	2018-07-20 00:00
プールの片づけ、ご協力をお願いします。7/25(水)11:30~、8/1(水)11:45~。(保健課)	E30030板野支援学校	2018-07-20 00:00
☆板野支援学校だよりについて(総務課:大内)	E30030板野支援学校	2018-07-20 00:00

会議の精選や会議時間の短縮（板野支援学校）

職場環境の整備①

- 第1職員室内スタンディングテーブルの設置



生徒作品やお菓子



会議に活用できるボード

とくしまの学校における働き方改革プラン取組の概要

働き方改革
時間管理

外部 人材外部人材等の活用

- 外部人材の受入れに係る窓口の一元化と広報の充実
- スクールカウンセラーなど専門家との一層の連携

外部人材の受入れに係る窓口の一元化と広報の充実 (東みよし町・勝浦町)



地域とともにある学校

コミュニティ・スクール 地域学校協働活動

学校行事や授業等に地域の人材を積極的に活用し、教育効果を高める。地域の活性化にもつなげていく。



東みよし町・勝浦町の事例

スクールサポート・スタッフ(藍住北小学校)

- 配置人数1名
- 週3日勤務(週16時間)
- 8:30~14:30…1回
- 8:30~13:30…2回

《主な業務内容》

- ◎印刷や物品整理
- ◎教材作成・資料整理
- ◎学校行事・式典等補助
- ◎データ入力・名簿作成
- ◎配布文書の仕分け
- ◎掲示物の掲示、張替



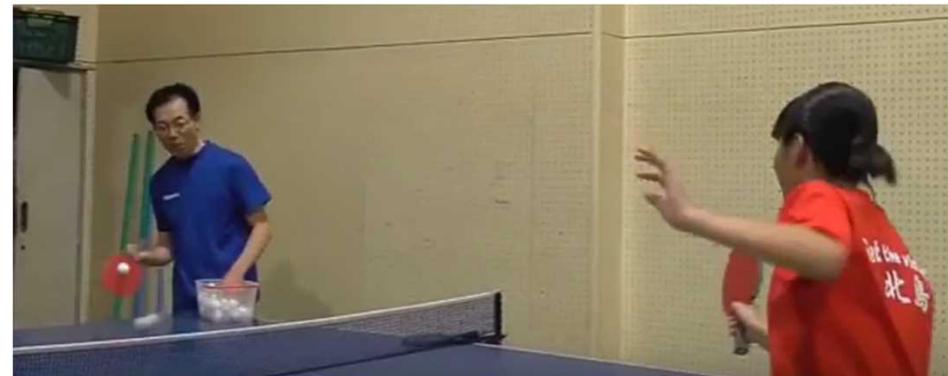
部活動指導員（北島中学校）

●配置人数 1名

女子卓球部（2019年）
（3年11名，2年13名，1年12名）

週4日勤務（週11時間程度）
平日4日×2時間程度
週休日1日×3時間程度

- ◎担当教師との連携を密にし、週休日は交互に休むなど、指導の工夫を行っている。
- ◎月間練習計画を相談のうえ決定し、学校ホームページにも掲載している。



とくしまの学校における働き方改革プラン取組の概要

部活動の適正化

- 運営体制の見直し
- 方針の作成
- 将来を見据えた部活動の在り方
の見直し

方針の作成

「運動部活動の在り方に関する方針」徳島県教育委員会
「文化部活動の在り方に関する方針」徳島県教育委員会

休養日の設定

週当たり **2日**以上の**休養日**

平日は少なくとも**1日**以上

土曜日及び**日曜日**は少なくとも**1日**

活動時間の設定

平日は**2時間**程度、

学校の**休業日**（学期中の週末を含む）は**3時間**

程度

とくしまの学校における働き方改革プラン取組の概要

働き方改革
時間管理

保護者・地域への理解促進

- 学校ホームページや学校通信等の活用による働き方改革の取組に対する保護者・地域の理解促進

保護者・地域の理解促進（徳島市小学校・中学校）

留守番電話の導入

電話対応時間帯

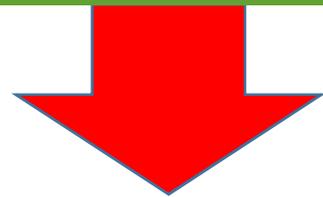
平日（月～金）

小学校：7:30～18:00

中学校：7:30～19:00

長期休業期間中

小・中学校：8:30～16:30

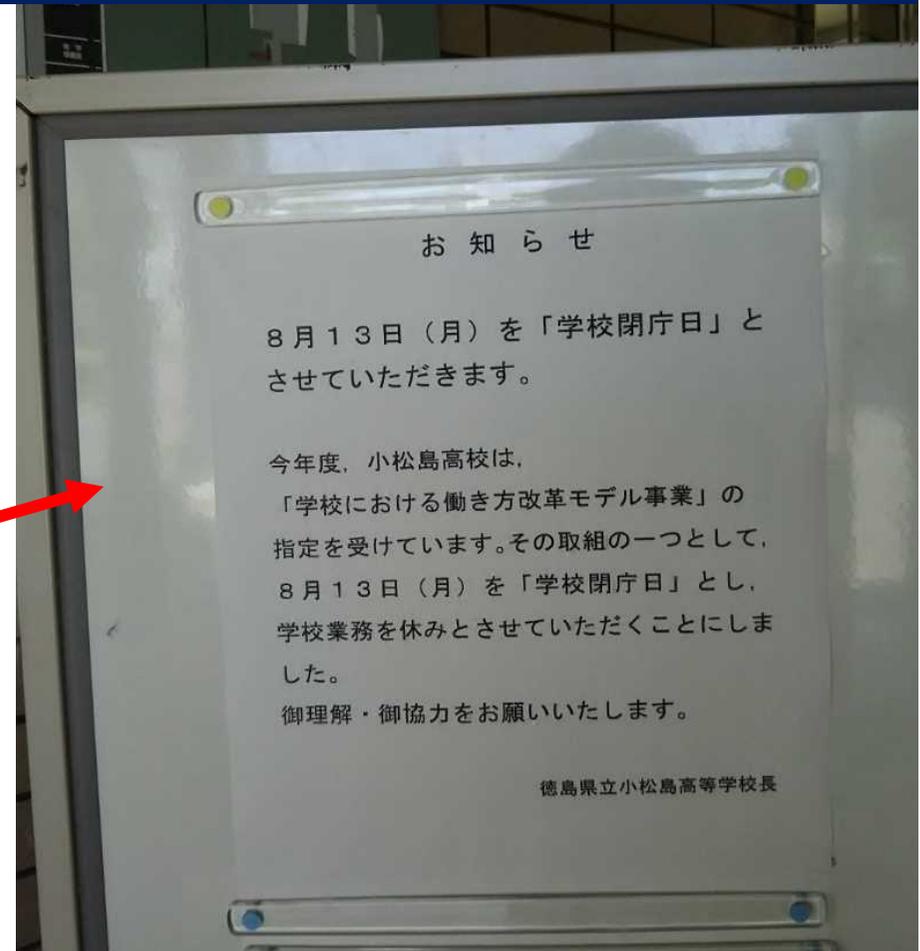


電話対応など時間外勤務を削減

保護者・地域の理解促進（小松島高校）

学校閉庁日の設定

【正面玄関前に看板設置】



職員の休暇取得促進と健康増進

※学校ホームページや学校だよりでの保護者への協力依頼

「With/Afterコロナ」時代の働き方改革

○新型コロナウイルス感染症対策による学校の
臨時休業や行事の中止・縮小等の体験



○中止・縮小しても**問題なかったもの**は何ですか？



◎今後の学校**業務や行事等の精選**
考えてみましょう。

持続可能な学校づくり

とくしまの学校における働き方改革プラン

